



令和3年3月4日
国土交通省九州地方整備局
筑後川河川事務所

筑後川本格改修100周年記念ロゴマーク発表会の開催

～九州大学芸術工学部の学生が制作したロゴマーク案を発表します～

令和5年に筑後川の本格的な河川改修が始まって100周年を迎えます。

筑後川河川事務所では、100周年を多くの方々に知って頂き盛り上げてもらうため、インダストリアルデザインを学ばれている九州大学芸術工学部の学生の皆さんとともに100周年記念ロゴマークの作成に取り組んでいます。

ロゴマーク検討をテーマとした授業では、学生自らが「何をどう伝えることで人々の関心を筑後川に向けることができるのか」を考え、流域住民の方々との交流も図りながら、案の作成を進めてきました。

当日は、大学側から選考された6案の発表を行います。また、案を作成した学生と河川事務所職員や流域住民数名の方々との意見交換を行います。

<ロゴマーク発表会>

1. 開催日

令和3年3月10日（水）13:30～15:00（予定）

2. 場所

筑後川河川事務所 1階 第1会議室

3. 内容

九州大学芸術工学部工業設計学科2年生6名によるロゴマーク案の発表

※ロゴマークはインターネットやSNS投票などを通じて今後決定していきます。

4. その他

- 取材を希望される報道機関におかれましては、3月8日（月）までに別紙1の連絡先まで事前のご連絡願います。
- 参加者はマスク着用をお願いします。
- 当日、降雨などにより防災体制等に入った場合は中止することがあります。

問い合わせ先

筑後川河川事務所 調査課長 田脇 康信（内線351）
電話 0942-33-9131（代表）

筑後川改修の沿革

1884年（明治17年）	内務省 筑後川出張所 開設
1886年（明治19年）	内務省 第6区土木監督署 開設
1887年（明治20年）	第一期改修工事着手 舟運を目的とした低水工事
1889年（明治22年）	明治22年7月の大洪水
1896年（明治29年）	第二期改修工事着手 洪水防御を目的とした高水工事
1921年（大正10年）	大正10年6月の大洪水
1923年（大正12年）	内務省 筑後川改修事務所 開設 第三期改修工事着手 本格的な河川改修のはじまり 捷水路の開削・連続堤の整備・支川の改修着手 等
1948年（昭和23年）	建設省 筑後川工事事務所 名称変更
2001年（平成13年）	国土交通省 筑後川工事事務所 名称変更
2003年（平成15年）	国土交通省 筑後川河川事務所 名称変更
2023年（令和5年）	事務所が開設され、本格的な河川改修が始まって100年目

筑後川本格改修100周年 ロゴマーク作成プロジェクト

令和5年に筑後川の本格的な河川改修（内務省筑後川改修事務所開設第三期改修工事着手）が始まって100周年を迎えます。この100周年を多くの方々に知って頂くため、インダストリアルデザインを学ばれている九州大学芸術工学部の学生の皆さん（工業設計学科2年生及び修士学生約40名）とともに100周年記念ロゴマークを作成することとしました。

ロゴマーク検討をテーマとした授業では、学生自らが「何をどう伝えることで人々の関心を筑後川に向けることができるのか」を考え、流域住民の方々との交流も図りながら、案の作成を進めて頂きました。

●令和2年11月26日（木） 筑後川レクチャー IN 九州大学

座学にて、筑後川流域の範囲や位置、水害や河川改修の歴史、現在の水利用、景観など、流域と河川の概要について学びました。



●令和2年12月13日（日） 筑後川フィールドワーク

筑後川上流の日田から下流の大川まで、河川沿いの土地利用や風景、流域の空間を五感で学びました。

行程：日田・三隈川～山田堰～原鶴地区～寺内ダム～久留米・水天宮～大川・昇開橋



●令和3年1月7日（木） 筑後川流域住民との意見交換会 IN 九州大学

筑後川流域の河川協力団体や地域づくりで活躍されている5名の方々に「自身と筑後川との関わり」について語って頂き、流域に住む人々にとって筑後川はどういう存在なのか、について意見交換を通して学びました。

【意見交換に協力頂いた方々】

- 上流 ・園田 匠さん：河川協力団体「ひた水環境ネットワークセンター」理事長
- 中流 ・中島重人さん：河川協力団体「Good News」前代表（河川美化活動）
- 中流 ・川嶋睦己さん：河川協力団体「筑後川連携倶楽部」副理事長（防災落語）
- 中流 ・古賀 円さん：Coppolart（コッポラート）代表、久留米絣デザイナーなど
- 下流 ・本間雄治さん：NPO法人「大川未来塾」理事（若津港などの筑後川下流域近代史発掘）



アイデア展開・提案書作成・学内選考



●令和3年3月10日（水） ロゴマーク発表会 IN 筑後川河川事務所

学生が制作したロゴマーク6案を発表。
案を考えた学生自らがデザインのアイデアやコンセプトなどについて説明を行います。
流域住民意見交換会に参加頂いた方々にも来場頂き、コメントを頂きます



（今後の予定）

- ・筑後川流域の自治体、関係機関等の協力も得ながら、インターネットやSNSでの投票など通じて、**令和3年夏頃までにロゴマークを決定予定。**
- ・流域の自治体、関係機関等の協力を得ながら、令和5年に向けて、ロゴマークを活用し、流域の皆様が「筑後川」に目を向け、筑後川の過去・未来を考えたり、魅力を再発見して頂くなどのきっかけにしていく。

「ロゴマーク発表会」 取材登録

「ロゴマーク発表会」について、取材をご希望される報道機関におかれましては、事前にご登録のご協力をお願いいたします。

メール送信期限： 3月8日（月）12時00分まで

送信先アドレス： qsr-chikugo-hp@mlit.go.jp

【ご登録の際にご連絡いただく内容】

1. 報道機関名

2. 取材者等

①ご氏名 ②連絡先（電話番号） ③取材人数